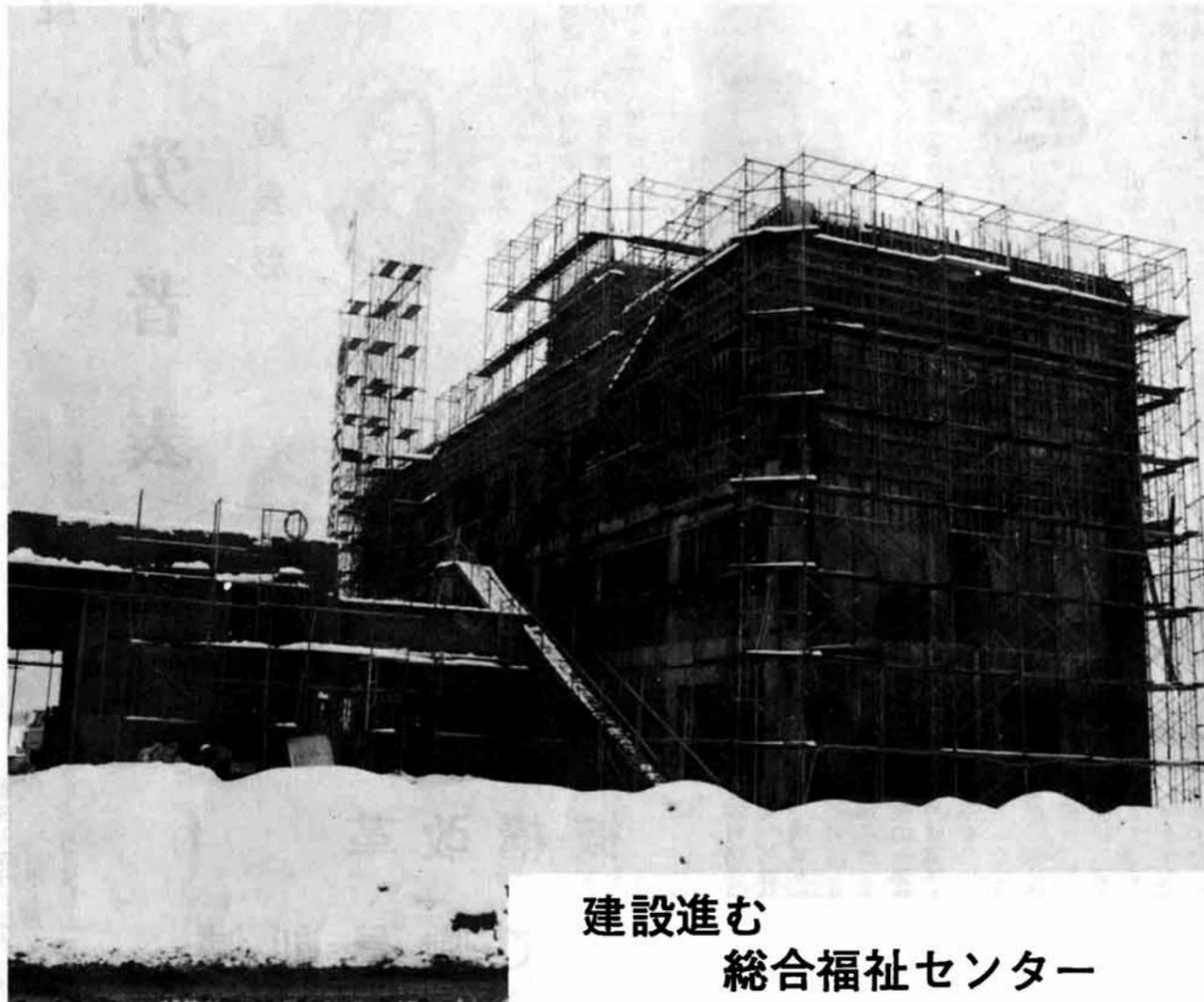




広報 越路 2月 (No.131)

■ 発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) TEL (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷株式会社



建設進む 総合福祉センター

町の人口		
住民基本台帳人口 (12月末日現在)		
		前月比
世帯数	3,097戸	+7
人口	13,799人	+15
男	6,702人	+8
女	7,097人	+7

- 今月の主な内容**
- ▼五十年功町功労者表彰
議会だより
 - ▼長寿者に記念品贈呈
 - ▼共同募金ありがとう
ございました。
 - ▼税の申告は早めに



1 友引 日	防火デー	17 火 火	心配ごと相談日 (1.00~4.00役場)
2 月		18 水 水	高令者職業相談 (1.00~4.00役場)
3 火 火滅	心配ごと相談 (1.00~4.00役場)	19 友引 木	
4 大 水安		20 金 金	
5 木		21 土 土滅	行政相談日 (9.00~12.00役場)
6 金		22 大 日安	
7 友引 土		23 月 月	納税相談 営庶業関係、贈与 (10.00から役場)
8 日		24 火 火	心配ごと相談日 (1.00~4.00役場) 納税相談 営庶業関係(10.00から役場)
9 月 月滅		25 友引 水	
10 大 火安	心配ごと相談 (1.00~4.00役場) 農地法各条許可申請バ切り	26 木 木	
11 水		27 土 土滅	
12 木		28 大 土安	
13 友引 金		29 日 日	
14 土			
15 日 日滅			
16 大 月安			

2月広報カレンダー

ガス漏れに注意を!

新年そろそろの大雪にこのご家庭も除雪に大わらわ、しかし、ブルの除雪、屋根の雪下しなどで、万一ガス管が損傷し、ガス漏れをそのまま放置しておきますと大きな事故につながります。新聞紙上でご承知のように各地でガス爆発が発生しております、そのようなことになったら大変です。雪の中でなかなか発見しにくいのですが、「ガス臭い」と思ったことですが、すぐにご連絡ください。

消火栓、防火水槽の除雪のお願い

冬期間は消防水利の確保が困難で、万一火災が発生した場合を考えると恐ろしくおしかかってきております。消防団員も水利確保に万全を期しておりますが、みなさんの人命財産を守る大切な施設です。ので附近の除雪にご協力下さい。また、できるだけ自然水利も確保

電話 二二二四六
越路町ガス供給所

するよう心がけて下さい。
防火思想の徹底は常に平和な家庭、家族一人一人の心がけからです。毎月一日は防火デー。お忘れなく。

**農耕用軽油
免税申請は
ガソリンスタンドへ**

二月一日より農耕用軽油免税申請を町内のガソリンスタンドで受付します。経費節減に利用してください。詳細は役場農林課へ。

ごみ収集についてお願い

ごみの収集は今までどおり行っています。しかし、ごみを早く出されると雪の下になったり、除雪車によって散乱するおそれがありますので、収集時間に合わせて出すようご協力ください。特に冬は収集車が行けない所がありますので、ごみは道路が良く除雪されている所へ出して下さい。

今月の納税 { 固定資産税4期 健康保険料6期 } 2月25日です。

昭和五十年

町功労者表彰

一般表彰

町では、表彰条例の規定によつて町のために功績のあった人を表彰しております。今年度の受表彰者は八名二団体で、一月七日町内各界有志の集まりである、名刺交換会の席上の方々から表彰されました。(敬称略)

特別功労表彰



高橋 栄吉

町会議員として、昭和三十年から昭和五十年までの二十年間地方自治に尽力されたことによる。



今井 仁蔵

来迎寺村会議員として、昭和二十六年から四十四年間、町会議員として、昭和三十四年から現在まで地方自治に尽力されたことによる。



永井 きよ

大正十四年から五十年間、助産婦として地域保健に活躍するかわら、町の母子衛生、予防、公衆衛生業務の推進に寄与されたことによる。



長谷川直太

塚山小学校に百万円寄附されたことによる。(東京在住)



山本 修

消防団員として二十年間、町の警護活動を続けたことによる。



内山太郎治

町会議員として、昭和三十八年から昭和五十年までの十二年間地方自治に尽力されたことによる。



大塚 健

町会議員として、昭和三十八年から昭和五十年までの十二年間地方自治に尽力されたことによる。



大谷 勇

昭和二十五年塚山村書記として就職以来二十五年間職員として職務に精励したことによる。

岩塚製菓株式会社 塚山小学校に百万円寄附されたことによる。

越路町女子バスケットボールクラブ 全国青年大会で優勝したことによる。

機構改革で職員削減

企画開発課は、企画係と商工係を置き、企画係は総合開発、広域圏行政、公害、国土調査、等の事務を行います。商工係は商工業の振興、企業金融、酒造従業員関係の事務を行います。町職員給与条例の一部改正 町職員の給与が、国家公務員などの十・八四%引上げました。議員報酬及び町長等常勤の特別職の給与はすえおきました。町職員定数条例の一部改正 町長の事務部局の職員数を十二人減らし百七人に改めました。

高橋義輝氏再任

任期満了にともなう、高橋収入役は十二月定例町議会において、議会の同意を得て一月四日付で越路町収入役に再任されました。

火事と救急車は119番

一月から有線も一一九番は役場に直接つながります。受話器を耳にあて、ツィ音を聞えてからすぐ一一九番を回して下さい。火事と救急車要請は、電話も有線も一一九番です。おちついて連絡しましょう。

長寿おめでとう ございます

九十五才 八十八才 の方に記念品を贈る



佐藤ヨキ



内山サキ

お喜びの九十五才の方々

- 朝日 細貝キイ 松井隆
岩田 嘉瀬ミキ 十三雄
神谷 高橋ソノ 一
浦 岡村ハマ 林吉
浦 西脇マヨ 伊作
飯塚 田中徳松 敬一



佐藤リイ

共同募金ご協力

ありがとうございます。ありがとうございました。

昨十月一日以来、共同募金をお願いしてきましたが、十二月末日で昭和五十年の共同募金も終了しました。みなさん方のご協力により総額二百一十四万四千三百八十二円となり前年を大きく上まわりました。厚くお礼申し上げます。

歳末たすけあい共同募金では、町内企業七社(朝日酒造、大石組、岩塚製菓、ヨネックス・スポーツ、新栄ニッポ、越路縫製長岡砂利採取販売協同組合)から大口募金を賜りました。また、永年町消防団員として活躍された、退職者(匿

募金結果

Table with columns for fund types (赤い羽根, 共同募金, 歳末たすけあい募金) and amounts.

赤い羽根共同募金は 県共同募金会へ 426,968円 子供の遊び場整備に 500,000円

歳末たすけあい募金は 生活保護世帯へ 47,840円 低所得者世帯へ 30,000円 母子世帯へ 135,000円 重度心身障害者へ 240,000円 ねたきり老人へ 325,000円 長期療養者 施設入所者へ 494,500円 活用させていただきました。

塚山小学校校長 三崎七郎氏逝去



故三崎校長

去る一月二日午後十時頃、塚山小学校校長三崎七郎氏が死亡されました。

先生は、教員になられて二十八年、当町へは昨年四月着任され、九月月という短期間でありましたが、児童及び地域の方々の信望を集め、今後の活躍が期待されておりました。

葬儀は、五日長岡において行われ、十日午後一時半から、塚山小学校で、多数の参列者のもとに告別式を行い、御冥福を祈りました。

早くそろえよう 税の控除書類を

昭和五十年
分の所得税の
確定申告と納
税は三月十五
日までです。
納めすぎた税
金は確定申告
をすれば税金
がもどります。
なお昭和五
十一年度分の
住民税の申告
は所得税の確
定申告と同じ
く三月十五日
までです。
住民税の申
告指導は例年
のとおり各地
区ごとに行い
ますが、申告
に必要な控除
書類を早めに
そろえておきましよう。

新築住宅に 税の恩典

昭和五十年一月一日以降に新築住宅を購入し、または住宅を新築した人で、床面積が百六十五平方メートル(五十坪)以下は居住に供した年分から三ヶ年各年度分の所得税額から最高三万円までが確定申告により税金がもどります。

役場職員異動

(二月十六日付) (内旧所属)

○総務課長 助役兼務、税務課長 (町民課長) 白井政次、町民課長 (農委事務局) 内山清、福祉課 (企画開発課) 大谷勇一、農林課長 (企画調整室) 永井米山哲雄、農委事務局 農林課長兼務
○庶務係長 (商工係) 熊倉幸男、民税係長 (保健衛生係) 永井徳一、福祉第一係長 (福祉係) 内藤三夫、福祉第二係長 (総務課)

主査 白井道子、企画係長 (企画調整室) 小林節三、商工係長 (農林係) 米山只之、農林振興係長 (農林係) 金安栄一、農委事務局 土木係長 (土木第二係) 佐藤周平、保健衛生係長 (土木課主査) 平沢孝雄、土木第一係長 (ガス係) 小宮正、土木第二係長 (土地改良係) 勝高、ガス係長 (土木第一係) 宮沢実、農委委員会係長 (民税係) 関四朗、社会教育係長 (国民年金係) 佐藤豊栄、

深刻な看護婦不足の解消作戦の一つとして、ナースバンク(看護婦銀行)が設置されました。結婚、育児などで離職した退役看護婦の再就職を、あっせんするのがこの銀行の役割です。ナースバンクの仕組みは、保健婦助産婦、看護婦、准看護婦の資格がありながら、さまざまな理由で退職した有資格者のうち、就職を希望する者の就業希望条件を、保健所と公共職業安定所に備えてある台帳に登録します。一方、看護婦を求める医療機関も希望条件を台帳に登録します。できあがった登録台帳をもとに、公共職業安定所が具体的な個々のあっせんをするというものです。この登録は、年一回の求人求職調査の他、いつでも保健所及び公共職業安定所が電話でも受け付けています。その他、県衛生部では再就職を少しでも容易にするため、

ご存知ですか 在宅看護婦の再就職

あっせんを—
すすんだ医学、看護の知識、技術を身につけてもらうための再教育及び病院実習を行っています。又看護ニュースを発行しています。再就職を希望する方は、いつでも気軽に最寄りの保健所か公共職業安定所をご利用下さい。
長岡保健所
長岡市干場二丁目四番六号
電話(長岡)〇二五八
三三二四九三〇
長岡公共職業安定所
長岡市呉服町一丁目
電話(長岡)〇二五八
三三一一一八



献血ありがとうございます

ございまして

協力者延四百四十五名

愛の献血車「ゆうあい号」は、昨年も延四百四十五名の方より厚い血液を献血していただきました。厚くお礼申し上げます。今後とも献血の主旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。
二十回、十回献血され、日赤献血功労者表彰を受ける方と五十年献血協力者は次のとおりです。
(町内居住者のみ敬称略)

昭和五十年献血者

- | | | | | | | | | |
|--------|--------|-----|-------|-------|--------|--------|-------|-------|
| 二十回献血者 | 長田 寛 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| 十回献血者 | 高橋 昭雄 | 浦 | 白井 順二 | 松本 祐子 | 小野 美枝子 | 洋 | 藤 | 野 |
| | 高橋 敏雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 若林 保 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 杉野 敬三郎 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 清水 清 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 長谷川 好晴 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 内山 順二 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 中野 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 田中 四正八 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 正 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 敏雄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 高橋 昭雄 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 隆 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 関 矢 | 浦 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 松井 幸二 | 来迎寺 | 西脇 忠雄 | 阿部 正彦 | 関 四朗 | 社会教育係長 | 国民年金係 | 佐藤 豊栄 |
| | 飯塚 進 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | 志 | 大 | 石 |
| | 飯塚 十三栄 | 飯塚 | 山 順二 | 杉本 祐子 | 伊 文也 | | | |